

おりづる再生昇華活動に参加して感じたこと・考えたこと

おりづる再生昇華活動に参加して、折りづるを折った人々の願い、思いを受けつづけることができました。中には、アラジルヤスハインから来たものもあり、私たちと同じように、平和について、戦争をなくすことについてを考えている外国の人がたくさんいるということが分かりました。この活動を通して、最初は人が思いをこめてつくった物をくずすなんていやだなと思っていたけど、やってみると、人々の思いが伝わってきました。また、やりたくなさそうだな、と思いました。



おりづる再生昇華活動に参加して感じたこと・考えたこと

初めは「ただな」嫌な感じがするな」と思っていました。でも、外した時、スキリたので少し楽しんでいました。やっているうちにだんだん興味が湧きました。いろいろなおりづる、いろいろなメッセージ、たくさんのお学校(園)から寄せられていました。

最後、長谷川さんの話を聞いて、とても心にひびきました。その後、おりづるを選んだとき、すごく軽くて、温かた気がしました。

今回のおりづる再生昇華活動を通して、心の温かさ、人々の思いを、しっかりと、学ぶことができましたと思います。



おりづる再生昇華活動に参加して感じたこと・考えたこと

日本と真逆のブラジルや、ちいさい幼稚園など、いろいろな所からたくさんのおりづるが届いているんだということが分かった。日本以外にも平味や戦争について考えている人がたくさんいることを知った。こんなにたくさんの人々が平和を願っているのです。世界中から戦争をなくして、戦争で亡くなる人が二度と出ないようになりたい。私もせいかくきれいに作ったおりづるをくすのほ、もったいないと思っていたけど、いろいろなものに生まれ変わってくれるので、とて、くすのほなど思いました。



おりづる再生昇華活動に参加して感じたこと・考えたこと

折りづるの糸を切り、つると取って、箱に入れる。こんなじみちな作業にも、きちんと、思いがけがありました。糸からとれたつるがゆかに落ちた時、ひろって箱に入れると、このつるを折った人の思いをすくっているようでした。そしてわたしは、折りづるを折った一人一人の思いを考え、それを包むように、すくうようにして行いました。たとえ、金や銀の折りづるが再生されたとしても、思いがこもっているものです。なので、同じ気持ちで、大切に、くろの中に入れました。



おりづる再生昇華活動に参加して感じたこと・考えたこと

私のほんでは、東京や、ブラジルなどの広島県だけでなく、日本、海外からたくさんのおりづるがありました。ブラジルからのおりづるは、一つ一つに願いや、思いが日本の文字で書かれていました。またとても小さなおりづるを一つ一つおとさるおりづるもありました。私は、この思いを、世界中に広げ、平和な世界をつくるできたと思います。なので、これからも平和への思いを広げていきたいです。



おりづる再生昇華活動に参加して感じたこと・考えたこと

一目見て、本当に思いが込められていると分かりました。そのおりづるが、まるでかかべているようにみえました。私が、おりづるをおる立場の時、思いをこめるだけであって、その後ろことは考えていませんでした。みんながおりづるをおったその後は、昇華する人に、さらに思いが込められていると知りました。とてもうれしかったです。私たちが、昇華の人へ、昇華の人から、あしきくする立場で、次々と、思いが込められ、それで、みんなの思いがますます広がる。そんな大切な作業だと知りました。



最初、せっかく思いがこめられてるおりづるをつぶして紙にするというのはあまりいい気はしませんでした。でも、紙に変わっても、思いはずっと続いていくんだということが分かりました。そしてなによりうれしかったのが人のためになる活動の一部に自分が参加している、ということでした。

おりづるの卒業証書を受けるということは、そのおりづるにこめられている平和への思いを受けるということだ、と思いました。



今日、初めて昇華活動をして平和への思いがとしても感じられました。わたしが昇華作業をしたおりづるの中には、「ブラジル」から届いたおりづるがありました。しかも、おり紙には、一枚一枚、文字が書いてありました。その他にも、日本全国からたくさんのおりづるが届いていました。日本からだけでなく、世界中からたくさんのおりづるが届いていることに、わたしはと

ても感動しました。昇華活動ではその思いを受け取るのができました。

わたしも、広島の子供として、これからも世界中に届くようにおりづるを、おり続け、伝えていきたいです。



おりづる再生昇華活動に参加して感じたこと・考えたこと

再生昇華活動に参加してみても、いろいろな県から、おりづるが来ていて、外国からにもおりづるが、おられていて、少し感動しました。ちがうおり方もあって、いっしょに命おったことが、分かりました。

他にも、おりづるにメッセージが書かれたものもありました。

少しづつ解体していくと、ちゃんとおりづるをおった人の思いや、気持づか、伝わるとき、解体してほのか、楽しくなりました。

これからも、おり紙が、あったら、ちゃんと、思いをこめて、おりたいなと思いました。



おりづる再生昇華活動に参加して感じたこと・考えたこと

おりづる再生昇華活動に参加して色々な国や全園からおりづるが来たことを知った。改めて思った。

園にあっておりづるの作り方がちがうらしいので日本人が教えるにいたのではなく、海外の人たちが自分たちの作り方のおりづるを興味して自分の園におりづるを広げたいとしているのかなど思った。



おりづる再生昇華活動に参加して感じたこと・考えたこと

おりづる再生昇華活動をして、全国各地や海外からも平和への思いやおりづるへの思いがこめられていた。今は、金色や銀色のおりづるは、昇華できなかったがこれからは、昇華できるようになってほしいなと思えました。おりづるの折り方などはちがっても、思っていることや願いは同じだと思いました。私は今回の昇華活動を通して経験して、折りづるのみがたが変わりました。また、昇華活動をする機会があったら、やってみたいですよ。



おりづる再生昇華活動に参加して感じたこと・考えたこと

たくさんの県から来ていてすごいなと思ったし、大切に扱ってほしいなと思えました。たった一羽のおりづるに、「世界が平和になればいいな」という思いがたくさんこめられていることが分かりました。おりづるを知らない県の人はいないんだなと思えました。今日の活動で、世界の人々の思いを受けとることができました。



おりづる再生昇華活動に参加して感じたこと・考えたこと

僕は今日おりづる再生昇華活動に参加して、この世界で初めて原子爆弾がおとされた広島におりづるを届けてくれる人たちは、国内にかぎらず世界の人々からもおくりだされていてその事を初めて知ったのでびっくりしました。外国からはふつうはどうぶつなどでおくりだれると思ったが、わざわざこの広島まで来て原子爆弾の30年象まで持って来ていたたいていいることには感動しました。ぼくはこのことを通して、おりづるをおくりしているのは国内の方だけではなく外国の方にもたくさんおりづるをおくりだたいてその一つに思いが込められていてとても感動しました。



おりづる再生昇華活動に参加して感じたこと・考えたこと

世界中から寄せられた、おりづるを見て、こんなに思いが詰まったおりづるが広島に届いているんだなと思いました。手作業でかいている時、プラズルや、こぎ木、いろいろなところから届いていて、平和への思いは、世界中に、広まっていますことを知りました。だから、私は、その平和への思いを、受け取りながら、おりづるをゆりました。



おりづる再生昇華活動に参加して感じたこと・考えたこと

人がせかく折ったおりづるをバラバラにする事はいいことがあったけど、折った人の平和への思いや願いが伝わってきてやりがいがありました。ブラジルや新潟からおりづるが届いていたのでおどろきました。幼稚園生^もや小学校、中学校、高等学校などは幅広い人達が原爆の子の像におりづるをささげていたのですごくいいなと思いました。おりづる再生紙を使って出来た製品のマークは見たことがなかったもので、これをきに知れて良かったです。



おりづる再生昇華活動に参加して感じたこと・考えたこと

私は、一羽のおりづると世界の平和を望むという糸糸をいたたきました。この物をもった時に私は人を殺したり、道徳で習った地雷はきた世界にたくさんあるから、そういう事がない平和な世界になってほしいなあと思いました。それと、おりづるを折った人の事を考えて、おりづるを折った人は世界に平和を届けてくれるメッセージをしているのではなないのかなあと考えるようになりました。



おりづる再生昇華活動に参加して感じたこと・考えたこと

おりづるの中にブラジルや、新加坡、などの
とおくのところからきているものもあったの
で、びっくりしました。

そとまで、おりづるが、ひろがっているの
から、やはり平和は、世界の人にとってもいい
なことだと思いました。

あと、僕に、メッセージがついていて
「平和な世界になりほすようにや、身ももつと
平和になるように、と書てあって、
人は、みんなおなじようになんか
をあげていることさ、あつた。



おりづる再生昇華活動に参加して感じたこと・考えたこと

おりづるのメッセージを見て、だれの文字なのかわからなかったか
おもしろくつたあつて、ぼく達か、おりづるで、平和をつた
えていきたいなとおもいました。

そしておりづるで、世界のみんなが、あつた、おもしろい
少しおもいました。



おりづる再生昇華活動に参加して感じたこと・考えたこと 考えたこと

私はこの再生昇華活動を通して、楽しみながら、おりづるを折った人々の気持ちを
受け取る事ができたと思う。

北海道で折られたおりづるが「広島 原爆の子の像の所に置かれているんたい
な。ブラジルで折られたおりづるだ」といろいろな思いで活動できた。

小さなおりづるに、小さな字で語られている、一人一人の思いのつまったおりづる。

私はその一つ一つ、気持ちがこめられているおりづるを再生して、3月20日に、

おりづるの卒業証書を受け取ると思うと、卒業証書が出来ると、たくさん人の思い
がこめられた物を私は受け取るのだなと思いました。



おりづる再生昇華活動に参加して感じたこと・考えたこと

おりづるを糸からはずしている時、やはり長谷川さんのように少し悲しい気持ちになりました。千羽といふそうだが、何量も一つ一つていねいに折っていることを考えると、本当にこれをはずしているのかなという気持ちになってしまいました。でもやってみると、これで私は平和への取り組みに参加しているんだという嬉しい気持ちになりました。そしてまさかあんな近くにあったコープなどのお店が、この活動をしているとはおもってもいなかったのがびっくりしたし、平和への取り組みに、いっしょうけ入れて、びっくりしたし、糸からはずすときのあ



りがるで、いろいろな県、いろいろな国、2人だけでやっていることもあったので、平和を思わかってすごいな と思ったし、私も平和を思い、これから私が
人ばらていこうと思いました。

おりづる再生昇華活動に参加して感じたこと・考えたこと

。おりづるを糸からはずしていくと、小さな子供が見るテレビ番組のおりがみで作ったおりづるもあって、私はこんな子供でもきれいにあってたくさんのおもいがこめられているんだな、
と思ひ、その子供の思ひを受け取りそのおりづるを大切に持て帰りました。

。たくさんのおも紙があったので、みてもみると、世界平和 新がた紙「ブラジル(英語で) など、全国から人が広島に来て、おりづるを持てきてくれたと知ったのでうれしかったです。



おりづる再生昇華活動に参加して感じたこと・考えたこと

今まで、おりづるが再生紙になっていたことは知っていたけど、どのように、おりづるだけを再生紙として使うのかわかっていませんでした。でも、昇華活動をしておりづるだけを再生紙として使う作業を知ることができました。おりづるに思いが書いてあつたり、外国からも、私達と同じように、平和への強い思いが伝わってきて、うれしいなと思いました。これから、おりづるの再生紙が、いろんなところへ届けられて、1人でも平和について考えてもらいたいと思いました。



おりづる再生昇華活動に参加して感じたこと・考えたこと

県外や世界からのおりづるもあって、その気持ちも受けとれた。おりづる再生昇華活動をすることによって、平和の大切さをうたえていくことができるんだと思った。再生されたものを買うことも大事だと思った。おりづる再生昇華活動をこれからも続けて、平和の大切さをうたえていってほしいと思ったし、昇華活動をやるきっかけがあつたらう自分もやりたいと思った。きれいなおりづるをばらばらにするのは、やりにくかったけど、やることで、平和の大切さをうたえていくことができると思った。



おりづる再生昇華活動に参加して感じたこと・考えたこと

幼稚園～老人会まで幅広い年代や人の折りづるがたくさんあってびっくりしました。折りづるを通じて平和の思いを改めて感じてほしいなと思ったし、教えてあげてほしいなと思った。

そして私は、もっとたくさんの方々の平和のことを考えてもらい私ももっと深く考えていきたいです。その考えをヒロシマのことを知らない人たちに発信したいです。



そして昇華活動が少しでも世界平和につながっていったらいいなと思いました。

おりづる再生昇華活動に参加して感じたこと・考えたこと

ほくがおりづる再生昇華活動に参加して考えたことは、平和が大切と言うことを、様々な国や地域の人たちが知っていて、行動を行ってくださる人だから広島県民のほくたちも、平和のことを知らない外国の方々などに、伝えていかねばいけないと思いました。

ほくが感じたことは、こんな大変なことをしてボランティアで行っている方は、すごいと思いました。外国の方を広島県似外国の方々が、こうして、たくさんのお土産をわざわざ広島に持ってきてくださることは、すごいと思いました。



